

第12回 おうちで ロボットサイエンスカフェ

ロボットの手足：「掴む」「歩く」の巧みさに迫る

言語系生成 AI が賢くしゃべる時代、なぜロボットは小さなネジをつまんで締めたり、段差をスムーズに越えたりできないのでしょうか？ 実は、実世界で人間が簡単に実行する器用な動作を、ロボットで実現することはとても難しいのです。本イベントでは、大阪大学の最先端のロボット研究者が登壇し、モノの形や重さを見極めてモノを「掴む・操作する」ための作業知能の秘訣と、計算に頼らず体の仕組みを活かして自然に「歩く・走る」メカニズムに迫ります。考えるよりも難しい「手足の巧みさ」の世界を、一緒に覗いてみませんか？

**参加費
無料**

参加登録・HP



<http://osku.jp/q0840>

日時

2026年 **8月16日** 日
14:00 ~ 16:00

会場

Zoom

対象

高校生から
大人向け

プログラム

- 14:00~14:10 共生知能システム研究センターのご紹介
清川 拓哉
大阪大学 大学院基礎工学研究科 助教
- 14:10~14:45 考えるより、モノを操作する方が難しい？
- 14:45~14:50 休憩
- 14:50~15:25 **上村 知也**
大阪大学 大学院基礎工学研究科 助教
ロボットはどのように歩き、走りたいのか
- 15:25~15:30 休憩
- 15:30~16:00 ディスカッションタイム

